

「うちどく」^{つうしん} 通信～2025.7～〔筑南小学校 毎月7日はうちどくの日〕

提出数(欠席)/人数
1年 11/11☆GOOD☆
2年 17/17☆GOOD☆
3年 14/14☆GOOD☆

提出数(欠席)/人数
4年 17(1)/18☆GOOD☆
5年 12/12☆GOOD☆
6年 17/19
全校 88(1)/91



1年 A・K『いっすんぼうし』 Eお おおかわえっせい/ぶん ポプラ社 読んだ人:お母さん 聞いた人:K

K:さいご、けっこんしてよかった。

お母さん:一緒に本を読みました。なかなかひらがなを覚えられないけど、一緒に頑張ってる姿に感動しながら本を読めてよかったです。

1年 M・H『ぼくにもその愛をください』 Eみ 宮西達也/さく ポプラ社

読んだ人:おかあさ聞いた人:H

H:ティラノザウルスがマシアカサウルスにかみつかれたしっぽをトリケラトプスのこがそおとさすったり、ペロペロなめたりしてあげているところが、やさしいなと思いました。

お母さん:本当に大切なことは、力強いことばではなく、相手を思いやる優しさ(=愛)であることがわかりやすく伝わりました。良いお話でした。

2年 N・Y『いちにちこんちゅう』 Eふ ふくべあきひろ/さく PHP 研究所 小学館

読んだ人:Y 聞いた人:お母さん

Y:おとこのこは何にでもへんしんできるから、まほうつかいみたいだなと思いました。

お母さん:虫好きな子どもたちにとって、夢のような一日みたいですね。この地域はクワガタやカブトムシが家の庭などに自らやってくるので今の時期、子どもたちは楽しみのようです。

2年 O・N『いのちのまつり おかげさま』 Eく 草場一壽 サンマーク出版

読んだ人:N・お母さん 聞いた人:N・お母さん

N:おじいちゃんとゆうちゃんがひなたぼっこをして、おじいちゃんはさくらのところがすきなのに、ぐるぐるゲームをかいてあげるところがやさしいなと思いました。

お母さん:「おかげさま」の大切さに改めて気づきました。また、命について祖父母と話すことで気づきを得てほしいと思いました。

3年 H・E『はみがきなぞなぞむしばをふせごう』 Eな 平田昌広/作 あかね書房

読んだ人:E 聞いた人:妹

E:どうすればむしばをふせげるかがわかった。

妹:いっぱいクイズに答えられてうれしかった。(5さいの妹が言ってくれた感想)

3年 H・A『ながれぼし』 Eこ 小杉みのり/作 岩崎書店 読んだ人:A 聞いた人:おばあちゃん

A:ながれぼしのかげらをぼくもひろってみたい。

おばあちゃん:ながれぼしは「ちきゅうにおちてきたほしのかげら」なんてとってもロマンチック。でも塵にまみれた大きな氷の塊はちょっと残念。でもちりでも綺麗な流れ星になるのですね。

4年 I・H『たんじょうびおめでとう』 Eわ わかやまけん/ぶん こぐま社

読んだ人:H・姉 聞いた人:H・姉

H:ちょうどおばあちゃんのたんじょうびで、ちょうどいい本だなと思いました。

姉:妹が前よりずっと読むのが上手になっていて感動しました。間をあげて読んだり、感情をこめて読んだりしているところが成長していました。

4年 M・D『こびとずかん』 Eな なばたとしたか/ぶん ログリン社

読んだ人:D 聞いた人:弟

D:おじいさんが何でも知っていてびっくりしました。いろんなこびとがいておもしろかったです。

お母さん:弟のためにわかりやすく、おもしろい本を借りてきてくれました。また読み聞かせてほしいな。いろんなこびとを見てニコニコの弟でした。

5年 M・S『ゆきの結晶』 Eこ 武田康男/監修 岩崎書店

読んだ人:S 聞いた人:お母さん

S:ゆきの結晶はいろいろな形があつてきれいでした。

お母さん:雪の結晶の成り立ちがわかりやすく説明してあり勉強になりました。雪の結晶はよく見るといろいろな形があり、ひとつひとつが違うとは知りませんでした。

5年 I・I『おさがり』 Eく くすのきしげのり/さく 東洋館出版社

読んだ人:I 聞いた人:お母さん

I:私はおさがりでなく新しいものもいいと思っていたけど、この本を読んでおさがりもいいなと思いました。

お母さん:私は兄と2人兄妹なので服のおさがりはあまりなく、姉妹でおさがりできることは、素敵なことだと思っていました。今回この本を読んで学校の備品等を次の学年が使うのは当たり前だと思っていましたが、それが「おさがり」だと認識がなかった事に気づきました。家庭の中だけでなく、学校や公共の場所で使うも大切なおさがりなんですね。

6年 O・S『いきものやばいすみか図鑑』 48頁 加藤英明/監修 西東社

読んだ人:S 聞いた人:家族

S:生き物のすみかなど、あまり興味ありませんでしたが、この本を読んで生き物のの巣がみたくまりました。

お母さん:いろいろな生き物の「家」がどんな特徴があるのか、生き物ごとに興味をそそるタイトルで紹介されている本でした。そんな家になつてしまったのかも図などで説明してあり、とてもいいなと思いました。

6年 H・A『パンどろぼう』 Eし 柴田ケイコ/作 KADOKAWA

読んだ人:A 聞いた人:お母さん・妹たち

A:お店の人にまかせるのではなく、自分で作ってえらいと思いました。自分で作ったほうがおいしいことがわかりました。そして、パンどろぼうが努力家でいいなと思いました。

お母さん:パンどろぼうが自分でパンを作ってお店をはじめるところが素敵でした。誰かのために頑張ることはとてもいいことだと思いました。